

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392300162
事業所名	グループホームほっと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域行事に積極的に参加し、ホーム行事には近隣住民が参加して双方向の交流がある。 散歩時には近隣にある保育園の園児や地域住民と交流し、地域の商店街へ頻繁に出かけ、地域に根差したホームである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議には、利用者、家族、地域代表、行政が参加して年6回開催し、意見や質問も多く活発に議論している。 ボランティアや地域の情報などの提供があり、目標達成計画の進捗に寄与している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には市職員と地域包括支援センター職員が毎回参加しており、助言や情報提供があり、良好な関係である。 市も参加した介護事業者協議会に参加し、包括と共に認知症サポーター養成講座を行った。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の訪問は多く、介護記録を見てもらい気軽に話ができる関係を築いている。 家族会ではホームの課題を相談し、意見や提言を受けて運営に活かしている。 利用者の誕生会は、家族の都合に合わせて開催している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○